

一般報告

第一回	理事會	昭和五年四月七日	於組合本部
第二回	全	八月二十六日	全
第三回	全	九月十一日	全
第四回	全	十月二日	全
第五回	全	十月二十一日	全
第六回	全	昭和六年二月五日	全
第七回	全	二月十七日	於組合本部
第八回	全	二月六日	全
第九回	全	三月二十五日	全
第十回	全	三月二十五日	全
第十一回	本部委員會	三月二十七日	於セツルメント
第十二回	理事會	七月七日	於セツルメント
第十三回	理事會	七月七日	於セツルメント
第十四回	理事會	九月二十一日	於セツルメント
第十五回	理事會	九月二十一日	於セツルメント
第十六回	理事會	十一月二、三、四日	於セツルメント
第十七回	理事會	十一月二、三、四日	於セツルメント

宣傳組織部

新界の不況と浜口失業の露骨なるブルジョア政府として、政策は相繼ぐ工場、整理、縮小、破産、閉鎖等に相會し、未だ當り我國の労働組合がアジアに得ざりし苦難なる受難期に直面し、加ふるに資本の攻勢は益々反動化し新庄をも、一望み、歳夢の労働組合はたれに名のみになりつゝある秋

我が總同盟大阪金屬労働組合は全國同盟隊名後の一年有半の一大試練であり、二年目である。その時、組合員の血と熱と確固たる闘争、活躍と我々の明確なる予見と確信は今や組織宣傳の報告に現れた

三支部聯合會の創立、十二ヶ支部（八百六十餘名）の新組織、戦、及び得た、しかも新支部の地盤や大工場に根を下したことは、將來の發展が期待されるものである。又、多年労働組合らしきもの一つ、なかり、坂方面の工場地帯に我等の戦線は拡大と北同方面組織の原動力と有り、發展しつつある

創立支部及支部聯合會

新支部聯合會（三支部聯合會）	三月二十八日	片町支部	四月二十一日
西南支部聯合會	四月一日	北帯田支部	十一月二十日
朝日支部聯合會	三月二十五日	堺支部	十二月十五日
春日支部聯合會		千鳥支部	十二月二十五日
新支部（十二ヶ支部）			